

北九州 市議会 だより

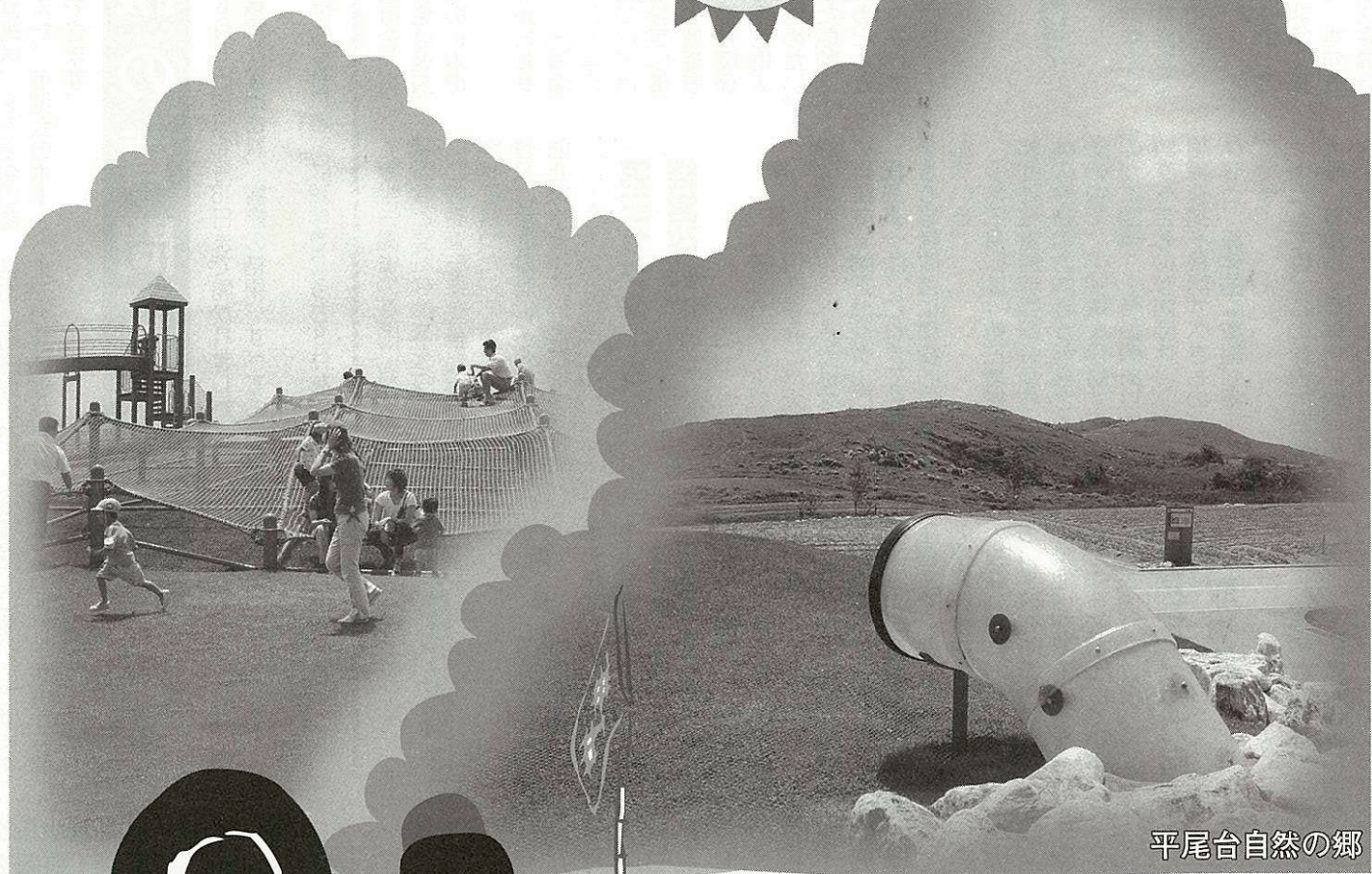
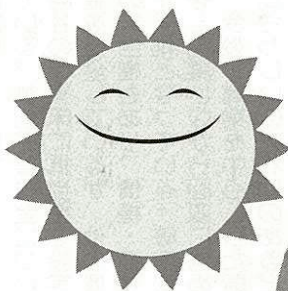
PRESS

6月定例会が開かれました。

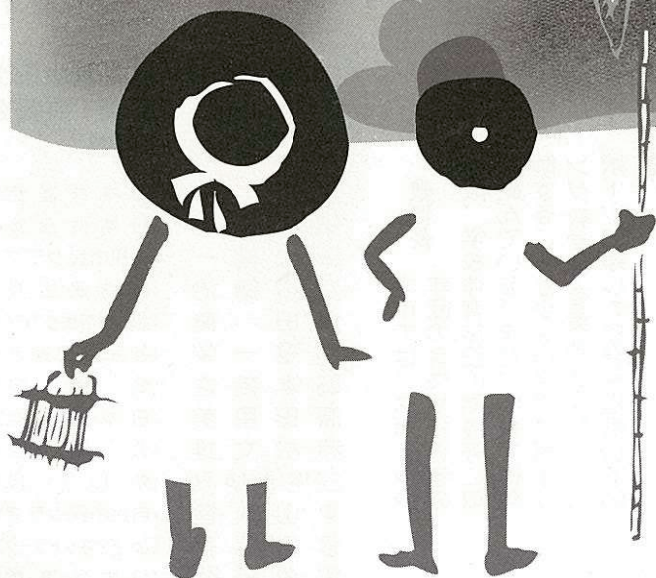
No. 162

平成15年7月15日号
(年4回発行)

おもな内容	ページ
本会議での質疑・質問	2～3
請願・陳情と意見書など	4



平尾台自然の郷



市議会の虚礼廃止にご理解を！

— 公職選挙法では、次のようなことが禁止されています。—

- 議員や後援会が寄附をしたり有料のあいさつ広告を出すこと
- 議員や後援会がお中元やお歳暮をすること
- 議員が暑中見舞いや年賀状などのあいさつ状を出すこと
(自筆の答礼は除く)
- 市民や団体が議員に寄附などを求めること

このほか市議会では、祝電、弔電の自粛を申し合わせています。
市民の皆様のご協力をお願いします。

6月定例会

本会議での質問と答弁は、紙面の都合により要約したものを掲載しています。詳細は、9月上旬以降、各市立図書館において会議録でご覧いただけます。また、市議会のホームページの会議録検索システムでも9月中旬頃から閲覧できます。

本会議の質問と答弁

6月定例会は、6月9日から6月16日まで開かれました。市長から30件の議案が提出され、審議の結果、すべての市長提出議案を可決しました。また、議員から提出された議案は12件で、うち8件を可決しました。

本会議では、各会派から次の13人の議員が質疑・質問を行いました。(発言順)

- 荒川 徹 (日本共産党)
- 川村 貴 (日本共産党)
- 田上 一治 (自民市民クラブ)
- 新渡 義 (自由民主党)
- 清馬 一 (北九州市民クラブ)
- 馬場 義 (社民市民連合)
- 岡本 一 (公明党)
- 原松 文 (日本共産党)
- 赤松 文 (公明党)
- 三宅 三 (新しい風)
- 平山 智 (自民市民クラブ)
- 敷田 信 (ふくおかネットワーク)
- 野依 謙 (日本共産党)

教育長 本市では、スポーツ少年団の育成や指導者の養成、学校体育施設の開放等に取り組んでいる。また、学校では体験することが少ない弓道やボリリング教室等を実施するなど、スポーツに親しむ機会を提供している。

今年度から、小学校低学年にはスポーツすることの楽しさが体験でき、高学年には、自分にあったスポーツを見つけるためのジュニアスポーツ教室を実施することとしている。

今後、ジュニアスポーツ活動を積極的に推進し、子どもたちの体力向上に努めていきたい。

粗大ごみの持ち出しサービスについて

議員 粗大ごみ持ち出しサービスは、対象者を限定した福祉的な行政サービスとして無料で実施すべきではないか。

環境局長 平成10年度から粗大ごみの町内集団回収を始めた。しかし、高齢社会の進展や核家族化に伴い、粗大ごみを持ち出すことが困難な高齢者世帯等が増えてきた。そこで、昨年8月に作業員が住居内に入り、粗大ごみを持ち出す特別収集のモデル事業を無料で行った。その際のアンケートでは、約九十四パーセントが有料でも利用したいと答えており、応益負担の原則から有料で実施することにした。一個当たりの収集に七百円台の経費を必要とするが、市民負担の軽減を図るために、粗大ごみの一般収集の手数料に五百円を加えることとした。

出資金と無利子貸付金の返済は?

議員 コムシティを運営する黒崎ターミナルビル(株)

が破産したが、本市の出資金と再開発組合への無利子貸付金は返済されるのか。また、今後のビルの活用策を尋ねる。

市長 黒崎ターミナルビル(株)の破産により、出資金の回収見込みはなくなったと考えている。無利子貸付金については、同社の保有床に抵当権を設定し債権を保全しているが、他の債権者の抵当権もあり、債権・債務関係が複雑となっている。破産管財人等と協議しながら回収に努めたい。今後、商業を中心とした駅前にあふわしいにぎわいのあるビルとして再生するよう、全力をあげてこの難局に当たっていききたい。

公共施設における

受動喫煙の防止対策は?

議員 受動喫煙防止対策として、主要な公共施設での分煙または全面禁煙化を図るべきではないか。

総務市長 受動喫煙の防止は、市民局長 民の健康上、非常に重要な問題であることから、本年五月に全市的な喫煙対策検討委員会を設置した。現在、各施設におい

て厚生労働省の基準に対する適合状況など詳細な調査を行っている。この調査結果を基に、各施設の実状に合った対応策を検討し、分煙又は全面禁煙による受動喫煙の防止策をとっていききたい。

第三セクターの経営改善は?

議員 第三セクターの経営状況を精査し、大幅な経営改善を検討すべきではないか。

総務市長 第三セクターについては、これまで統廃合を含む経営改善に積極的に取り組んでいる。

今年三月には、第三者機関の外部団体経営監理委員会から、各団体の今後の方向性が報告された。その中で、①解散を検討すべきものが二団体、②今後のあり方を検討すべきものが四団体、③統廃合、組織連携を検討すべきものが五団体など、具体的な取組が提示されている。

市としては、この報告内容を最大限に尊重し、具体化に向けた検討を行うなど、今後も経営改善に努めていきたい。

SARS対策は?

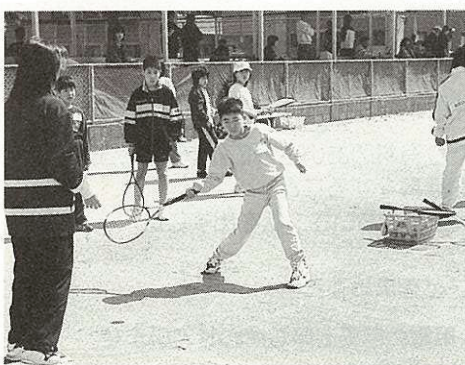
議員 SARS(重症急性呼吸器症候群)の疑いがある患者が出た場合の受け入れ体制と検査体制について尋ねる。

保健福祉局長 本市では、SARSの保健所に相談し、疑いがあると判断した場合には、医療機関への受診を勧めている。また、入院措置が必要な場合には、医療センターで対応することとしている。医療センターの感染症病床は四床が陰圧個室で、残り十一床も陰圧室への整備を検討している。

検査体制については、本市の環境科学研究所での検査を経て国立感染症研究所で検査を行い、最終判定することとしている。

子どもの体力向上への取組は?

議員 子どもの体力は長期的に低下傾向にある。体力向上に向け、どのような取組を行っているのか。

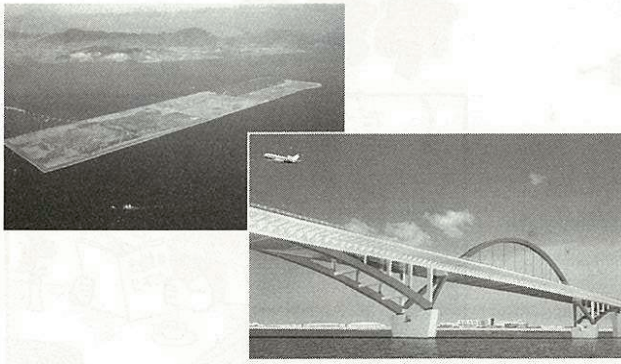


JR 朽網駅の周辺整備は？

▼新空港の利用促進に向けて▲

議員 JR 朽網駅は、新北九州空港へのアクセス道路が完成するまでの間、シャトルバスの基地となる。駅の周辺整備は、計画どおり進んでいるのか。

企画政 策室長 新北九州空港の利用促進を図るためには、空港と鉄道の連絡強化が必要不可欠である。本市としては、JR九州が行う朽網駅の橋上化に合わせて、公共連絡通路や東西の駅前広場、国道十号線までの連絡道路の整備を行うこととしている。これにより、東側駅前広場には、新空港への連絡バスが乗り入れ可能となる。今年度中に用地買収を完了させ、引き続き工事に着手し、新空港の開港に間に合わせたい。



安全性確保の市民周知は？

▼PCB処理事業▲

議員 PCB廃棄物の収集運搬時の安全性確保について、国や環境事業団に市民への説明を求めるべきではないか。

環境 局長 現在、国ではPCB廃棄物の収集運搬に関してのガイドラインを策定している。また、PCB廃棄物を受け入れる環境事業団では、運搬容器や運行管理等の具体的な事項についてルールの検討が行われている。国や環境事業団の具体的な検討結果は、その都度、市PCB処理監視委員会に報告させるとともに、本市も協力しながら、市民に説明をしていきたい。

※PCB処理事業

国の特殊法人「環境事業団」が主体となり、若松区響灘地区にPCB処理施設の立地が決まっている。

一万人の雇用はどのような分野で？

議員 市長は今後四年間に一万人の雇用を創り出すと公約したが、具体的にどのような産業分野で雇用を創出するのか。雇用を効果的に創出するためには、将来を見据えた分野、本市の特性を活かした分野などを強化することが重要である。具体的には、環境、情報通信、高度なモノづくり、福祉な

市長

るためには、将来を見据えた分野、本市の特性を活かした分野などを強化することが重要である。具体的には、環境、情報通信、高度なモノづくり、福祉な

ど八つの分野で、企業誘致の促進や事業拡大を支援していくことにより、地域全体での雇用創出を図ってきたい。

なお、雇用創出数は、現在とりまとめの段階であるが、一万人の雇用創出はほぼ達成できる見込みである。

中学校での部活動指導者について

議員 中学校での部活動指導者の確保や研修への取組について尋ねる。また、外部指導員の人材バンクを設置してはどうか。

教育長 教員の採用にあたっては、部活動への取組意欲も判断の要素としている。また、人事異動では部活動の継続性が図れるように配慮している。さらに、教職員や外部講師を対象に講習会を実施し、指導者の資質の向上に努めている。

現在、外部講師の導入を積極的に進めており、多くの学校において部活動の存続が図られていることから、外部指導員の人材バンク設置については、今後検討していきたい。

新エネルギーの先進地を目指して！

議員 若松区を新エネルギーの先進地とするため、響灘地区で注目されている風力発電を増やしたり、新エネルギーの

研究施設を誘致してはどうか。

環境 局長 風力発電は環境に優しいエネルギーであり、本市には響灘地区など適地が多いことから、施設建設の支援策等について研究していきたい。

また、学術研究都市において、新エネルギー関連の研究が始まっており、新エネルギー関連産業の創出を一つの柱としているエコタウン事業との連携を進めながら、研究施設の集積を図っていきたい。



教職員へのLD・ADHD研修について

議員 小・中学校の全教職員に対し、LD（学習障害）やADHD（注意欠陥・多動性障害）の研修を必修にすべきではないか。

教育長 LD等の研修については、年々講座数や内容を充実しており、通常学級の担任等も受講している。また、管理職に対しては、平成十年度から基本

研修を行っている。今年度からは全校の教務主任を対象に「LD・ADHD児の理解と支援」研修を必修で実施する予定である。さらに、より専門的な知識・指導力を身につける特別支援教育コーディネーターの育成にも取り組んでおり、今後も、LD等の研修充実に努めたい。

土曜日の子どもたちの実態と対応は？

議員 文部科学省の調査では、土曜日の休日に三割を超える子どもが、することがないと答えている。本市における実態とその対応について尋ねる。

教育長 昨年の本市調査でも、小学生の三十三パーセントが家の中で遊ぶと回答しており、幅広い体験活動に参加しているとはいえない。

このような状況を踏まえ、今年度から、仲間意識や社会性を育むための異年齢集団による遊びや、スポーツすることの楽しさを体験する事業を実施するなど、体験活動の機会の充実を図ることとしている。

その他にも次の項目について質問がありました

- 構造改革特区について
 - リサイクルポートについて
 - インターンシップ制度について
 - 市民福祉センターについて
- など

市議会議員の資産等を公開

資産等に関する報告書が次のとおり閲覧できます。

- | | |
|----------|--|
| 1 閲覧場所 | 市議会事務局 |
| 2 閲覧開始日 | 6月30日(月) |
| 3 報告書の種類 | 資産等報告書
資産等補充報告書
所得等報告書
関連会社等報告書 |
| 4 問合せ先 | 市議会事務局総務課
☎582-2621 |

可決した意見書・決議

市議会では、市政や市民の生活にかかわりの深い事柄について改善等を求めるため、意見書や決議を国等へ提出することができます。

今定例会では、12件の意見書・決議が提出され、うち8件を可決しました。その件名を紹介します。

- 税源移譲を基本とする三位一体改革の実現を求める意見書
- ヤミ金融対策の強化を求める意見書
- 医薬品の一般小売店における販売に関する意見書
- 難病対策の充実を求める意見書
- 乳幼児医療費無料制度の創設を求める意見書
- 義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書
- 教育基本法見直しで国民的議論を求める意見書
- 外国人学校への大学入学資格付与の早期実現を求める意見書

もっと知りたい！ ～市議会での議論～

市議会の定例会で議論された内容については、この市議会だよりで質問や答弁の一部を要約し、ニュースとしてお知らせしています。しかし、皆さんの身近な問題や生活に密着したことがらなど、より詳しい内容が知りたい場合があります。

そんなときには、本会議の発言内容をすべて記録した「会議録」を市内の図書館で閲覧することができます。

また、図書館まで出かけることが困難な方や、議論された中で特に気になる項目があったり、これまでの議論の経過をお知りになりたい方は、インターネットで市議会の「会議録検索システム」にアクセスしてください。語句検索をはじめ様々な検索方法で簡単に会議録を検索できますので、より効率的な閲覧が可能です。

是非、ご利用ください。

北九州市議会ホームページ アドレス

<http://www.city.kitakyushu.jp/~k4100030/>
(北九州市のホームページからもアクセスできます。)



請願・陳情の審議結果

- 請願「北九州市の公的保育の充実について」のうち第三項 **〈不採択〉**
- 陳情「有事3法案の撤回を求める意見書提出等について」 **〈不採択〉**
- 陳情「有事法制の廃棄等を求める意見書提出について」のうち第一項 **〈不採択〉**
- 陳情「有事関連法案に反対する意見書提出について」 **〈不採択〉**
- 陳情「喫煙する北九州市立大学生への授業料助成を停止する条例の制定について」 **〈不採択〉**
- 陳情「違法電波取り締まりを求める意見書提出等について」 **〈不採択〉**

このほか、請願34件、陳情66件が継続審査になりました。

手話通訳による傍聴

聴覚に障害のある方で手話通訳による傍聴を希望される方には、手話通訳を派遣する団体をご紹介します。

(問い合わせ)

市議会事務局総務課 ☎五八二二二六二二

お知らせ

- ▼市議会では、視覚障害（一級か二級）のある方に、市議会だよりの点字版、または録音テープを無料でお届けしています。
- ▼ご希望の方は、ご連絡下さい。
- ▼市議会だよりに関するお問い合わせやご意見・ご感想をお寄せ下さい。
- ▼次の定例会は九月開催予定です。